

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、13～21℃台を示し、やや低い～やや高い水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網---月夜間とシケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり3トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の33%（前年を上回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり12トンの水揚げで、前週の75%（前年並み）。
- イカ釣-----スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり169kgの水揚げで、前週の2.1倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.4トンの水揚げで、前週の41%（前年を上回った）。ケンサキイカは、壱岐勝本地区では1日当たり68kgの水揚げで、前週の46%（前年を下回った）。
- 定置網-----五島有川地区では、ブリなどが1日1統当たり562kgの水揚げ。北松生月地区では、マアジなどが1日1統当たり892kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり200kgの水揚げ。
- 一本釣-----北松宇久地区では、ブリが1日当たり194kgの水揚げで、前週の78%（前年を上回った）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり11kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり15kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年並み）。
- 延縄-----北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり35kgの水揚げで、前週の58%（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/31～4/4）5日間の沖合イカ釣は、船凍船は切揚。  
沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖にかけて出漁した。  
境港基地の小型イカ釣船 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）